



2025 年 6 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社昭和真空
代表者名 代表取締役執行役員社長 田中彰一
(コード：6384)
問合せ先 執行役員管理本部長 杉山茂紀
電話番号 042-764-0392

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について改めて現状分析を行い、今後の取り組みについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 現状評価・分析

2025年3月期における当社グループの連結ROEは4.9%となり、前年からは改善したものの、直近5年間は依然として低水準にとどまりました。収益基盤の強化に向けて、受注の獲得、生産の効率化、原価低減など、地道な取り組みを進めてまいりましたが、目標として掲げる連結ROE10%以上には至っておりません。

また、連結PBRは0.71倍となりました。当社グループの業績は水晶・光学デバイスメーカーの業績など、外部環境の影響を受けやすく、変動リスクが高い状況にあります。このため、将来の収益水準に対する投資家の信頼感が十分に得られず、成長期待を醸成できていないことなどから、株価の持続的な上昇に至っていないものと認識しております。

連結経営指標の推移

	2021 年3月期	2022 年3月期	2023 年3月期	2024 年3月期	2025 年3月期
売上高（百万円）	10,719	11,964	10,127	7,463	8,480
営業利益（百万円）	1,406	1,670	1,017	195	792
営業利益率（%）	13.1	14.0	10.1	2.6	9.3
当期純利益（百万円）	1,016	1,240	779	164	561
1株あたり当期純利益（円）	165.11	201.35	126.61	26.67	91.17
1株当たり純資産（円）	1,625.06	1,795.40	1,870.14	1,849.71	1,879.99
期末株価（円）	1,764	1,470	1,406	1,419	1,337
ROE（%）	10.5	11.8	6.9	1.4	4.9
PBR（倍）	1.09	0.82	0.75	0.77	0.71
PER（倍）	10.68	7.30	11.11	53.21	14.66
1株あたり配当金（円）	60	60	70	70	70
連結配当性向（%）	36.3	29.8	55.3	262.5	76.8
自己資本比率（%）	65.4	63.6	74.5	79.5	75.0

2. 改善に向けた方針・目標

現状評価を踏まえ、昨年度に引き続き、以下のとおり、収益基盤の強化、安定的な株主還元、IR活動の充実を軸とした各施策を着実に実行し、持続的な企業価値の向上および連結 PBR の改善に努めてまいります。

3. 改善に向けた具体的な取組み

当社グループの業績は、主要取引先の設備投資動向等に影響を受ける傾向がありますが、業績を安定させ持続的成長につなげるため、引き続き以下の取組みに努めてまいります。

(1) 収益基盤の強化に取り組んでまいります。

- ① 高度かつ専門的な真空技術を背景に、水晶及び光学デバイス分野以外で、継続的に一定規模の売上が確保できる分野を確立する。
- ② 水晶及び光学デバイスメーカーの次世代製品開発に際し、顧客からの検証実験やサンプル作製依頼に対応するなど初期段階から参画し、製品化された際の生産設備受注を獲得する。
- ③ 大学等研究開発機関と共同で将来有望な要素技術開発に取り組む。

(2) 安定的な株主還元継続に取り組んでまいります。

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。業績の伸張度に応じた安定的な経営基盤の確保及び財務体質の健全性維持を勘案しつつ、配当性向30～40%を目安としながら、株主資本配当率（DOE）の観点も取り入れて、配当水準の向上と安定化を目指してまいります。2025年3月期の配当金は1株あたり70円、配当性向は76.8%を予定しております。

(3) IR活動充実に取り組んでまいります。

- ① 非財務情報を含めた積極的な情報開示
- ② 個別ミーティングなどによる双方向のコミュニケーションの充実
- ③ コーポレートサイト充実による当社魅力の発信

以上